

～レースレポート TOYOTA GAZOO Racing Rally Challenge～

2024年 Rd.12 高岡 万葉



2024 ラリチャレ レギュラーシーズン最終戦
ライバル達に完敗、ラリーの厳しさを痛感！

2024/10/26(土)～2024/10/27(日)

富山県高岡市

■大会概要

日程: 2024/10/26 (土)～10/27(日)

場所: 富山県高岡市

総走行距離: 104.47km

■スペシャルステージ設定

SS1: 0.90km SS 順位 3 位

SS2: 2.83km SS 順位 3 位

SS3: 0.50km SS 順位 3 位

SS4: 0.90km SS 順位 3 位

SS5: 2.83km SS 順位 N/A

SS6: 0.50km SS 順位 4 位

■リザルト C-2(Challenge): Vitz 1,500cc 総合 10 位/14 台

C-2(Challenge): Vitz 1,500cc 限定(NCP131/NCP91)

1	162	橋木 太一	橋木 奈菜子	ヴィッツ	NCP131	うつヴィッツ	0:50.6	2:20.2	0:51.5	0:51.1
2	163	山口 大輝	藤佳 あやら	ヴィッツ	NCP131	YH超普通かしわちゃんVitz	0:52.3	2:20.7	0:51.5	0:49.8
3	164	埴岡 俊希	石井 亮	ヴィッツ	NCP131	トヨタ自動車東日本VITZ	0:55.5	2:25.6	0:54.1	0:54.1
4	167	工藤 恭二	藤村 保	ヴィッツ	NCP91	マツコーレ91ヴィッツ	0:54.6	2:29.5	0:52.0	0:54.6
5	169	桂田 崇弘	浦田 貴昭	ヴィッツ	NCP131	フクタカレーシング京都トヨタvitz	0:54.4	2:27.3	0:52.0	0:53.4
6	172	大久保 尚	後藤 辰爾	ヴィッツ	NCP131	ネッツ福井スマイルμヴィッツ	0:56.1	2:31.2	0:52.2	0:54.2
7	170	井口 颯太	片山 夏希	ヴィッツ	NCP91	TJS放課後Vitz	0:53.1	2:30.6	0:53.4	0:53.7
8	165	只野 賢二	秋森 且光	ヴィッツ	NCP91	チーム焼肉大阪十三VITZ榮自YHDXL	0:55.5	2:27.8	0:53.9	0:55.0
9	166	いそだ さとる	早津 克則	ヴィッツ	NCP131	ガッデムVitz	0:57.0	2:35.7	0:53.5	0:56.0
10	168	大野 秀昭	神田 亜季	ヴィッツ	NCP131	GLW Racing 1st VITZ	0:57.8	2:34.8	0:52.8	0:57.3
11	171	住友 哲郎	葉村 浩之	ヴィッツ	NCP91	RB Vitz by SAS	0:56.8	2:35.1	0:53.4	0:56.1
12	173	山本 芳克	古谷 雄紀	ヴィッツ	NCP131	NTP NAVUL Vitz	0:58.4	2:37.8	0:53.7	0:57.4
13	174	布川 康之	富田 充朗	ヴィッツ	NCP131	モータースポーツbyKINTOヴィッツ	1:07.7	2:43.8	0:57.0	1:00.9
14	175	渡邊 新水	都築 英明	ヴィッツ	NCP91	使ってないパーツだらけのヴィッツ	1:05.1	2:46.2	1:01.0	1:03.3

ダイジェスト

10/26-10/27 に富山県にて開催された TOYOTA GAZOO Racing Rally Challenge 第 12 戦 高岡 万葉に GLW レーシングチームが参戦しました！

高岡市とその周辺も令和 6 年能登半島地震による大きな被害を受けた地域の一つであり、県内最大の震度 5 強を観測し約 5,400 棟もの住宅が半壊や一部破損等の影響を受け、重症者も出る状況でした。

そのため今回のラウンドは「能登半島地震復興ラリー」と名付けられ、また「がんばろう高岡！！」というキャッチフレーズが運営者や参加エントラントの間でも盛んに語り継がれ、地域のために何ができるかを関係者全員が考え続けながらレースを行う週末となりました。



前回初の表彰台を獲得したびわ湖 高島ラウンドから 2 週間、4 ヶ月ぶりに GLW 代表の大野がドライバーとして復帰し、ラリーの感覚を取り戻すためのアジャストが求められるレースウィークでした。ドライバーは代表の大野秀昭、そしてコ・ドライバーは前回同様、神田亜季の体制で臨みました。レギュラーシーズンとしては最終戦となる今大会、来シーズンへの希望に繋がる良い結果を残したいところでしたが、最終的には 14 台中 10 位、非常に厳しい内容を突きつけられる週末となりました。

ドライバーの大野はラリーチャレの出走が 4 ヶ月ぶりであったこともあり、夏の K4GP やロードスターパーティーレースに出走するなどし、レース感覚を失わないよう調整を続けてきました。しかしながらサーキットでの走行とは環境が大きく異なるのがラリーという競技。手応えは小さくなかったものの、思うようなタイムに結びつけることが難しいレースでした。

SS1,2,4,5 は完全ターマックかつ上り勾配の路面であったため、LSD を入れた以外はほぼ前回同様のセッティングで臨みましたが、SS3 と SS6 は利府ラウンドを彷彿とさせるようなグラベル路面でした。

SS1, SS2 で 10 位代の結果で意気消沈していましたが、気持ちの切り替えと全く異なるドライビングが求められる SS3 では 6 位とわずかに順位を上げることができました。午後の SS4~SS6 ではわずかに雨が降り路面がウェットになる中、ウェット路面での経験が豊富な大野には追い風かと思われましたが、思うようにタイムを伸ばすことはできませんでした。

全体としてラリーという競技の難しさを改めて痛感するレースウィークでしたが、グラベル区間での順位を多少上げることができたことは、今回の数少ないポジティブな要素でした。





また今回は学生のインターン生2人も参加してくれました！

メカニック業務を体験するとともに、イベントエリアも含めてラリーチャレンジという環境全体を楽しんでくれたようで何よりです。

今回の高岡 万葉ラウンドで2024年のレギュラーシーズンは終了となります。

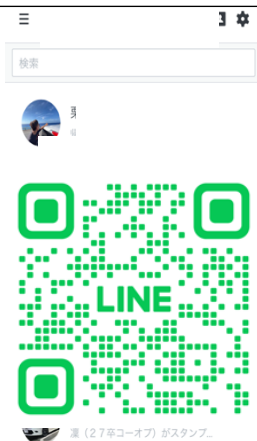
次回11/30~12/1の特別戦 豊田ラウンドに出場できるかはまだ分かりませんが、出場できた暁には今回の反省を活かしてより良い結果を残せるよう準備をしていきます。

改めてこのような難しいタイミングで高岡 万葉ラウンドの開催に踏み切って下さった角田市長および行政の皆様、TGRの皆様、関係者の皆様全員に心より感謝申し上げます。

各種 SNS やっています！

公式 LINE

候補者との主要連絡手段



YouTube

毎日投稿

日本語 8 割 ・ 英語 2 割



Facebook

主に海外からの需要



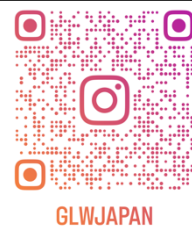
Linkedin

海外向け情報発信・採用



Instagram

リール投稿してます！



GLW について

GLW は、モビリティ業界において専門技術サービスを提供するビジネスソリューション企業です。

社員一人ひとりの持つ技術力を武器に、受託開発や技術コンサルティング、エンジニア派遣サービスを展開しています。創業3年目の若い会社ですが、社員数は既に90人を超えており、日本中の自動車メーカーおよびサプライヤーの設計開発業務を支えています。

社員構成上の特徴は、外国籍社員の割合が7割以上である点です。豊かなダイバーシティと技術力の掛け算で、日本のモビリティ業界を変革に導きます。

<メディアからのお問合せ先>

株式会社 GLW 海外戦略部/人事部 シニアリーダー 杉浦 真吾

TEL: 045-900-8393 E-mail: newg-recruit@glw.co.jp

